

# The TOYAMA YMCA NEWS

2017/4月号

No. 212

■発行 公益財団法人 富山 YMCA

〒930-0046 富山市堤町通り 1-3-14

TEL:076 (425) 9001 FAX:(424)6937

■発行人 松田 誠一

■URL <http://www.ymcajapan.org/toyama/jp/>

■Email [tutumi.kyoyu@toyamaymca.org](mailto:tutumi.kyoyu@toyamaymca.org)

■第212号(通巻) 2017年4月10日発行

## 4月の想い

子ろばをイエスのところに引いて来て、

その上に自分の服をかけ、

イエスをお乗せした。

(ルカ 19:35)



二人の弟子を使いに出されるイエス様が「向こうの村へ行きなさい。そこに入ると、まだだれも乗ったことのない子ろばのつないであるのが見つかる。それをほどいて、引いて来なさい。」と言われたと始まる、ルカによる福音書 19 章 28 節以下のお話をこの季節に読んでみたいと思います。

卒業や入学、就職、転勤、担当の移動等が身近なこの季節、進路に思いを馳せて、華やぎと一緒に感じる不安から、踏み出したくても踏み出せない時が私たちにはあります。使いに出た者たちは、つないである子ろばを見つけます(ルカ 19:30、マコ 11:2)。

この出来事は、ルカだけではなく、マタイ、マルコ、ヨハネ(マタ、マコ、ヨハと略)の各福音書でも読むことができます。

二人の弟子は、「なぜほどくのか」と、ろばの持ち主から尋ねられて、どきまぎしながら「だれかが『なぜ……』と尋ねたら、『主がお入り用なのです。』と言いなさい」(19:31)と教えられた通りを答えますと、すぐに認められて子ろばを連れて帰ってきます(マコ 11:6-7)。

イエス様がろばをすぐにお返しになる事(マコ 11:3)や、その持ち主がろばをすぐに貸してくれる事(マタ 21:3)を二人に告げた上で彼らを派遣されるイエス様の後押しが、その役割を担い、行動できる者としています。

ろばに乗せられたイエス様がエルサレムへの道を進まれると、多くの人々が自分の服(19:36)や葉のついた木の枝を切って道に敷いたり、手に持って振りながら、ある者は前を行き、またある者は後に従って各々の方法でイエス様の歩みに参加しようとしているように見えます(マコ 11:5・9、マタ 21:8-9)。

人々は「お前の王がおいでになる」という昔の預言者の言葉の実現である事を知らされたのでしょうか(ヨハ 12:15-16)。

使いに出た人やろばの持ち主、沿道に立って通り道を整えた人々、イエス様に出会った人々の間に伝播し、呼び交わし、呼応する思いがみなぎっています。一年に一度の大きな祭りで、エルサレムに居合わせた人々もイエス様を迎えるために沿道に出ます(ヨハ 12:13)。一瞬、凱旋パレードを連想しますが、根本的に違うようです。「誰も乗ったことのない子ろば」(19:30)は平和を意味し、私たちの苦しみを背負って下さる方のお姿があります。「柔和な方で、～荷を負うろばの子、子ろばに乗って～」(マタ 21:4-5)とされている方、イエス様こそ、私たちの隣を、いつも肩を並べて歩いて居て下さる方であると、福音書は語ろうとしています。いろいろな方との出会いを通じて共に響き合う歩みを踏み出すことが出来たらと思います。

※この文中の○：○の表示は、そこにある短い文章や出来事が書かれている箇所の章と節を示し、

数字だけの時は、ルカの福音書の章と節になります。

水野 績(公益財団法人富山YMCA 理事長)

# 2017年度 富山YMCA方針計画（基本聖句）

今年の基本聖句は、「新しいぶどう酒は、新しい革袋に入れるものだ。そうすれば両方とも長もちする。（マタイによる福音書9章17節）」です。

「新しい」がキーワード。なぜなら、今年、日本のYMCAがブランディングにより、大きな変革の時を迎えます。

一つは、見慣れた逆三角形のYMCAのマークが、今年度中に全国一斉に変わります。「みつかる、つながる、よくなる」のブランディングコンセプトが、新しいマークに表現されます。「したい何かが見つかり、誰かとつながる。私がよく、かけがえのない場所」として、富山YMCAでも、もう一度YMCA運動の原点である会員活動を見直し、新しい会員、役員の開拓、再編に取り組みます。将来を見据えて、新たな次世代の会員、スタッフに富山YMCAを引き継ぐ作業を進めていきます。また、保育園運営においても、萩浦保育園では認定こども園に移行し、ふなはし保育園でも新園舎建設という大きな一歩を踏み出します。

今年度も希望をもって、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の業に励みます。ご支援のほどお願い申し上げます。

松田 誠一（富山YMCA 総主事）

YMCA Brand Concept  
YOUTH CHRISTIAN LEADERSHIP



## Vision

YMCAのビジョン

互いを認め合い、高め合う  
 「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。

「ポジティブネット」

互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる、  
 賢慮や前向きな気持ちによってつながるネットワークのこと。  
 課題の多い社会の中で、それは、生きるためのひとつの選択となっていく。  
 私たち日本のYMCAは、グローバルなネットワーク基盤を踏まえて  
 ポジティブネットを広げ、希望あるより豊かな社会を創ります。



## カマキリコラム

NO.60



松田 誠一

(富山YMCA 総主事)

### 差別のない世界を目指して

YMCAの歌を作詞し、熊本YMCA、金沢YMCAを支えた淵田多穂理の働きを1年前のコラムで紹介した。熊本のハンセン病施設国立療養所菊池恵楓園の中に、支援活動を目的とした恵楓園YMCAを作った人物である。ディーン・リーパーもアメリカでその活動を紹介している。

ところが、今年の3月31日に歴史的出来事が起こった。1957年に元患者が「特別法廷」で死刑判決を受け、1962年刑が執行された「菊池事件」に関連して、ハンセン病患者の裁判が隔離先の療養所の中に設置された「特別法廷」について、最高裁が違法性を認めた1960

年以降の法定に関与したことの責任を認め、最高検が謝罪を表明したのである。「特別法廷」という施設内の公開されない隔離の場所で、裁判官も検察官も弁護士も全員が予防着を着て、証拠物は箸を使って扱うといった重大なハンセン病に対する偏見と差別性を持った差別裁判を行ってきたわけである。また第三次再審請求が棄却され、次の手続きを準備する間もなく、翌日に死刑が執行されるというまさに人間扱いされていない信じ難い事実があった。

無実を訴え続けてきたFさんの手記には「でも私は失望していない。私の苦しみを知り、真実を信じて下さる人々が、私を救う会を組織して救援活動をやって下さっているからである。娘はその人々の援助で高校に進学できた。

(中略) 私はこの娘の名を誇らしげに記すことができない。娘を偏見から守るために私が父であることを隠さなければならない。私は再審願いが受理されて無罪が証明されることを信じて疑わない。(中略) 真実は暗闇に閉ざされてはならないのだから。」差別の中で裁判が行われ死刑の宣告を受けたFさんの無念さが伝わってくる。冤罪は愚かな人間の偏見、差別に満ちた審判によって生まれる。東日本の子どもたちへのいじめ、ヘイトスピーチをはるかに上回る悪質な国家ぐるみの差別が存在したという歴史を私たちは忘れてはならない。

4月16日イースターを迎える。イエスは、決して力や権力をもった王ではなく、愚かな人間の罪を全て背負い十字架にかけられながらも、こよなく私たちを愛してくださる王であった。復活して今もなお、互いに愛し合うことの大切さを教えてくれている。

新年度を迎え、YMCAはこれからも偏見や差別、いじめのない平和な社会を目指して取り組んでいく。



## フリースクール卒業式

★★★

ずいぶんと暖かくなった3月22日、駅前センターでは、17回目のフリースクール卒業式が行われました。

今年は10名の生徒たちがYMCAを巣だっていきました。この10名、小学生から7年半通ったT君が長老だと思っていたら、小1からの英会話時代を含めると13年!!!というS君もいた! って言うくらいのYっ子だらけ! みんなひたすら仲がよく、講師室を占領しては、ゲームをしたり、ポテチを食べたり、ときどき参考書を開いたり、まるで兄弟のようでした。

彼らは今の、肩に力の入らない、誰もが安心して入っていけるほのほのゆったり雰囲気のカンパイルを作ってくれました。

更に肝心な時はいつも助けてくれました。チャリクリの劇、フリーポートの子どもたちのお世話、募金活動、大そうじ、バザー、キャンプ、フィリピンスタディーツアーとどれも彼ら抜きにはなし得ませんでした。

みんなしっかり考えて、しっかり学んで、受験して、進路を決めての晴れやかな卒業。…のはずでしたが、今回はみんなの成長がまぶしすぎて、ただただ寂しく感じました。

「これからもYに来ます。」と言ってみんなが卒業する中、「僕は遠くに行くのでもう来ません!」と宣言したO君が、別れ際、

## YMCAほっとNEWS

「人生久しぶりに心から楽しい1年半でした。ありがとうございました。」とかしこまって挨拶して去って行きました。

みんないろいろあってやってくるYのカンパイル。そんなみんなが人生楽しい! って笑えるフリースクール。これからもこの時間と空間をみんな楽しんでほしいです。

上村 香野子(駅前センター長)



## わいわい萩っ子

水原 春美

(一時保育担当)



### 萩浦保育園 4・5月の行事

4月 17日(月) イースター

27日(木) 春の自然体験(年長児)

28日(金) 子どもの日の集い・誕生会

5月 9日(火) ミュージックケア(3・4・5歳児)

10日(水) 内科検診

11日(木) 遠足(3・4・5歳児)



### 子育て支援プログラム

#### 「ノーバディーズ・パーフェクト」

萩浦保育園では、0～5歳のお子さんを育児中の母親を対象にノーバディーズ・パーフェクト(NP)という子育て支援のプログラムを行っています。NPでは、子育て中で気になっていることや心配なことなど自分たちで決めたテーマに沿って話し合います。私は、参加者が話しやすくするために、準備や計画、進行をするファシリテーターとして参加しています。相談内容によっては答え方が分からなかったり、思いを上手く汲み取ることができずに悩むことがありました。ファシリテーター役として学びながら活動していく中で、体験学習サイクルという手法を知ることができ、悩みや問題へのアプローチが考えやすくなりました。

また、NPでは「完璧な人間などどこにも存在しないのです。ですから大事なものは、可能な限りベストを尽くすことです。そして時には、周りから助けを借りることです。」という考えがあります。私自身も子育て中の母親の一人として、子育ては楽しい事ばかりではなく、困ること悩むこと、時には投げ出してしまいたくなることを実感しています。日々の生活の中でも、失敗した時や落ち込んだ時にこのメッセージを思い出すと、気持ちが軽くなり前向きな考えになれる。一人でも多くの人にNPを知ってもらい、一人でも多くの方が自信をもって子育てができるように、自分自身が可能な限りのベストを尽くしていきたいと思っています。そして、萩浦で行うNPによって自分の長所に気づいたり子育てに前向きになってもらえれば嬉しいです。





## 国際協力募金の報告 (4月1日現在)

募金合計 257,791円

\*\*\*\*\*

以下の方々から募金をいただきました。国際協力募金(2016年度)へのご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

### ■個人

沢田輝子、夏目陽亮、富樫幸太郎、笠置雍夫、笠置敦子、村田陽子、北上成子、川邊真琴、竹内一晴、中川郁子、矢後栄子、寺島しい子、中村純子、大森美春、青山仁、藤田昭子、山田蒼真、山田悠希、亀谷謙大、三鍋哲生、三鍋尚生、飯田文雄、今村寛子、姫川隆太郎、島田大。杉田幸子、深谷京子、鹿島美穂、笹井元雄、石黒千恵子、太田真知子、村藤喜代子、密田正子、上村芳美、内山修、碓井太吉、窪田広美、立花暎子、中崎大聖、中崎祥太、三宮季子、菅原美穂子、宮崎さゆり、土肥和美、松田誠一(順不順)

### ■企業・団体・グループ

萩浦保育園、ふなはし保育園、歌声健康ワイワイ、市民クリスマス実行委員会、フォトグラフィア金岡

## 2017年度 第1回会員定例会のお知らせ

### 報告会「カンボジア・ベトナム ピースキャンプに参加して」

今年度最初の会員定例会は、カンボジア・ベトナムピースキャンプ参加者による旅の報告会です。

参加された皆さんは今回の旅で何を感じ、何を思い、何を知ったのでしょうか？心に残った事、モノを写真なども交えて各自の言葉でざっばらんに語ってもらおう場にしたいと思います。多くの方のご出席をお待ちしております。

~~~~~

■とき：4月24日(月) PM7:00~9:00

■ところ：堤町本館1階 めくもりラウンジ

■報告者：上野彩香さん、新谷誠也さん、野崎友晴さん、石原壮一郎さん、土肥和美さん

■参加費：500円(コーヒー&スイーツ付)

《問合せ》 富山YMCA 堤町本館(担当：土肥、宮口)



## ■4・5月活動のご案内■

### 野外クラブ タータ&アドベンチャー

◆4/30(日)「冒険森の中を探検しよう！」—ハイキング in 富山市古洞の森

詳細内容は担当者(中川)にお尋ねください。

### Y's さくらカフェ

◆4月ランチ定食メニュー [700円] ※ランチは毎週火曜日のみ +100円で飲み物(コーヒー・紅茶・ハーブティ)がつきます。

11日(火) 豆おこわ・鮭のムニエル菜の花ソース・鶏肉と大根の粕煮・すまし汁

18日(火) 野菜入りオムレツ・小松菜の辛し和え・煮豆・ポトフ

25日(火) チキンカレー・麩の卵とじ・ジャガイモの胡麻マヨ和え・スープ

◆イングリッシュカフェ(木)14:20~15:20 一般1500円、会員1200円  
要予約：076-431-5588(駅前センター受付)



# Appreciation

## ありがとうございました

2016年度の活動にご寄付をお寄せくださった団体・法人様のお名前は以下のとおりです。

- \* 青少年育成募金 … (有)土遊野、エコーレ (有)池田建設設計事務所 アジア子どもの夢
- \* ファミリーバザー … 鈴木工業(株) 四方福祉会 碓井会計事務所
- \* オリーブの木募金 … (有)池田建設設計事務所
- \* 法人賛助会員 … 中部観光(株)
- \* 大口寄附 … ファインネクス(株)

## 2017年度 定期会員総会のご案内

★★★★★

日時：6月25日(日)

午後2:30~5:00 [予定]

会員のみなさん、総会の日をカレンダーにマークしておいてください。

詳細は次号でお知らせします。



## ふ・ふ・ふ フリースクール

NO.17

3学期が終わり、卒業式が終わり、スプリングスクールが終わり、今、駅前センターはとても静かだ。8日から子ども英会話のクラスが始まり、17日からフリースクールの新学期が始まる。新しい人との出会いもあるであろう。THE TOYAMA YMCA NEWSが発行される頃には、賑やかな駅前センターに戻っているはず……。楽しみでもある。(小田)